紅梅園だより

2017/春・夏号

株式会社 紅梅園
〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町9-31
TEL0739-25-2597 FAX0739-24-5011
E-mail:info@koubaien.co.jp URL:http://www.koubaien.co.jp

★紅梅園だよりは、当社ホームページでもご覧になれます。見逃した時などはホームページでチェックできます。

去る2016年10月、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に私たちの地元田辺市の神社、闘鶏神社が追加登録されました!

闘鶏神社は、通称「権現(ごんげん)さん」と呼ばれ親しまれ、御祭神の中には、熊野三山(熊野本宮大社、熊野那智大社、熊野速玉大社)も勧請(かんじょう)されています。熊野権現の三山御参詣に替えるという三山の別宮的存在で熊野信仰の一翼を負っていました。熊野本宮大社が川の増水で流失する以前の社殿の形を再現しています。

神社は、JR紀伊田辺駅から徒歩5分程度の場所にあります。夏には450年余りの歴史を持つ例大祭「田辺祭」があり、秋には「弁慶まつり」等で大いに賑わったりと、名実ともに田辺の中心地として皆さまから愛されています。

また神社には、弁慶ゆかりの弁慶産湯の釜、弁慶の父「湛増」が使用したとされる鉄烏帽子や鉄扇、源義経が奉納したといわれる笛等の宝物が展示されています。

▲神社拝殿。今年は酉年だけに初詣の日は、人でいっぱいでした (*o*;)

▲神社本殿、社殿は6棟。拝殿は本殿の前にあります。

祝 世界遺産追加登録!! 「闘鶏神社」

▲神社鳥居。空気が澄んでいて気持ちがいい。

▲神社の由来となる湛増と弁慶像。躍動する闘鶏は一見の価値あり?!

闘鶏神社の名は、平家物語壇ノ浦合戦の故事によるもので、熊野水軍、武蔵坊弁慶の父と伝えられる熊野別当湛増(くまのべっとうたんぞう)が、源氏と平氏どちらに味方をするかの神意を確認するため、神社本殿の前で赤を平氏、白を源氏に見立てた紅白7羽の鶏を闘わせたことに由来しています。

勝負の神様としても御利益があるそうで、世界遺産としてみるだけでなく、勝負前の神頼みとして訪れてみてはいかがでしょうか?

▲神社の周りの道も新しくなり、駐車場整備も進んでいます。お迎え準備万端ですね!

和歌山県 紀南地方の方言

全国どこでも方言があるように、こちら紀南地方でも日常使っている方言があります。
今回よりその面白い方言の一部をご紹介いたします。

方言	標準語
・やにこい	・ものすごい
・行こうら	・行こうよ
・ひきさがす	・散らかす

※「やにこい」という方言は、すごいとかものすごいという意味で、上のイラストのようによく使われています。

プラミーの梅日記

梅くいず

当地紀州和歌山では、1月下旬から3月上旬にかけて梅の花が見頃を迎えます。観光梅林では、色々な催しが行われ多くの人が訪れます。

さて、梅の花の直径はどのくらい?

①2㎝前後 ②5㎝前後 ③10㎝前後

※答えは紙面右下にあります。

間違い探し

左の絵と、右の絵の中に間違いが5つあります。わかるかな?
答えは紙面右下にあります。

梅にちなんだ和歌はいかがでしょうか?

梅の花 今盛りなり 百鳥(ももどり)の 声の恋しき 春来(きた)るらし
万葉集より

梅の花が盛りになり、たくさんの鳥の声を聞きたくなる春が来たね。という意味だそうです。
まさにぴったりの和歌で、先日春一番が吹き、梅林は満開です。
(本誌作成時)

(弊社事務スタッフ)はね

お客様の声大募集! 紅梅園ではお客様の「おいしかった」のお声を励みに、毎日作業に取り組んでいます。ぜひ、皆様の色んなご意見や、ご要望等、どんな事でも構いません。はがきの通信欄や、お電話にてみなさまのご意見をお待ちしております。皆様からいただいた貴重なご意見やご感想等は当社のホームページや紅梅園だより等の紙面に紹介させて頂く場合もございます。

【梅くいずの答え】①2㎝前後です。 【間違い探しの答え】①気球の色が違う ②気球下の雲 ③飛行機の窓が多い ④梅の花が少ない ⑤卵の殻の向きが違う